



水墨画

シリーズ

わたしの作品 (3)

田中 拓さん（瓦谷）の作品「早春牧野」

「8年前、友達に誘われて公民館講座の水墨画を始めたんだ。60歳過ぎてからの手習いさ。水墨画は道具といっても墨と筆と紙しか使わないから手軽にできるよ」と語る田中さん。この作品は日本水墨画展に入賞したもの。

「水墨画は性に合っているのか描いていると楽しいね。でも心をこめて描かないとやっぱり良いものはできないんだ」という言葉に水墨画への意欲を感じました。

働くことの厳しさや喜びを実感



お年寄りの日光浴に車イスを押しあげる（八郷病院）

園部中学校の二年生が、夏休みに一日職場体験学習を行いました。数名のグループで、校区周辺の二十三の事業所や農家などで実際の仕事を体験しました。

就職難といわれている中で、早い時期に職業への関心を深め、働くことの厳しさや喜びを肌で感じることによって生徒自らが豊かな職業観に立って進路を選択し充実した学校生活につなげる目的がありました。生徒のみなさんが真剣に仕事を体験したいくつかの職場を紹介します。

将来の目標もって進路選択

八郷病院では、看護婦さんの仕事を体験しました。

仕事の内容は、入院しているお年寄りのお世話をしたり、機能回復訓練の補助などでした。白衣の天使と皆さんが憧れている看護婦さん。仕事は考えていた以上にたいへんな部分もあり、優しく情熱をもって仕事をしているさつそうとした姿に圧倒されたようです。

一日の体験で仕事の中身をすべて理解することはできません。いろいろな人のふれあい、仕事に向かう姿から学ぶことは多かったでしょう。

希望通りの職業に就くことは、社会経済の変化でむずかしくなっています。早目に将来の目標をもって進路選択し、着実にステップを踏んで行くことが大切でしょう。

職場体験を行った事業所や農家

- （ ）内は仕事の内容
- 園部郵便局（郵便貯金業務）
 - 羽鳥郵便局（郵便窓口・区分）
 - 農協園部支所（梨選果場作業）
 - 小松猛（梨の収穫・選別）
 - 長谷川正（球根の選別・杉山忠（搾乳・清掃）・大槻和夫（子牛の授乳・清掃）
 - 八郷第二幼稚園（保育全般）
 - 園部保育所（保育全般）
 - JR羽鳥駅（所員助手）
 - 八郷病院（患者の生活援助）
 - ハウス・テア・ゼーレ（老人の介護・環境整備）
 - 金子工務店（釘打ち・ボード張り）
 - 花和自動車（タイヤ交換・整備点検）
 - エースボディ（修理助手）
 - 真家ガソリンスタンド（接客清掃）
 - スーパードヤ（食品加工）
 - 丸金（バック包装）
 - 鈴木縫製（製品整理・ハンガー掛）
 - 七福（菓子製造）
 - 永井製菓（菓子製造）
 - 好文だんご本舗（菓子製造）
 - 羽成美容院（セット助手）

（敬称略）

細かい調整が大切な車の整備



タイヤ交換後、ネジはしっかり締める

車の整備に興味がある生徒が、花和自動車で整備士の仕事に挑戦しました。タイヤ交換から教わりまず、道具の使い方から指導を受けていました。ネジ締めなどは機械で締めても、必ず最後は手で締めることを忘れないようにとの言葉には、安全を守る慎重さがうかがえました。ライト調整が適正かどうかチェックする機械の使い方などの説明もありました。車の安全を守るには細かい調整も元々に行うことが要求され、整備という仕事の大切さを知りました。

早朝から忙しい酪農家の一日

大槻和夫さんの酪農を体験したのは女子三人。朝五時半ごろから牛舎の清掃や子牛の世話などを手伝いました。子牛にミルクを飲ませる作業では、子牛の口に指を入れ気管に入らないよう開けてあげて飲ませるのですが、最初要領がつかめず苦労していました。

早朝から動きはじめる酪農家の一日。初めての体験でうまくできなかったかも知れませんが、酪農の仕事はどんなものかじかに牛にふれ、汗を流した一日の体験はきつと有意義だったと思います。



さて、うまくミルクが飲ませられるかな

ひと味違った汗の体験

あいさつは元気にスタンドマン



最初ははずかしい、でも真剣

真家ガソリンスタンドでは、給油、窓ふきサービスなどの仕事を体験しました。お客さんを相手にする仕事では礼儀が大事、「あまりオーバーにならない心のこもったあいさつやサービスに心がけて、車が入ってきたときや出ていくときのあいさつは大きな声でいいねい」との店長さんの言葉がありました。それでも、やはりはずかしそうで、なかなか大きな声が出ないようでした。接客の基本を教わりながら仕事に向かう表情は真剣でした。

正確な仕事でミスのない製品

婦人服の縫製をしている鈴木縫製では女子三人が職場体験をしました。製品になるまでの工程を教わり、それぞれのパートを担当して実地作業を体験しました。

製作工程では、それぞれが経験と技術をもってミスのない作業を続けることによって、完全な製品ができあがっていくというシステムが確立されています。

正確に型に合わせた裁断、スムーズに流れる縫製作業を目にしてあらためて、経験や技術の大切なことを実感したようです。



縫い上がった製品をシワにならないように整理

園児が喜んでくれるとひと安心



園児たちが楽しんでくれるか心配

園部保育所では、男女五人ずつの生徒が職場体験をしました。保育所のホールに全園児を集め男子三人が慢才で笑わせたり、ゲームを教えながら一緒に楽しみました。何といっても相手は小さな子どもたち、こわい顔をしていては嫌われますので、皆さん笑顔でスキンシップに努めていました。進め方のシナリオは事前に準備していましたが、小さな子どもたちを動かすのはたいへんなようでした。昼寝の時間に寝させるまでしつかり仕事をしました。

出荷に合わせ忙しい梨選果場

JYAやさと園部支所の仕事を希望した生徒は、園部梨選果場で職場体験を行いました。

八郷町は梨の銘柄産地に指定されていますので、品質や規格の保持が要求されます。園部地区では柿とともに梨の生産量は多く最盛期の選果場はフル稼働です。

中学生たちは、大勢の人たちが忙しく働いている中に入り、割り当てられた部署について作業を担当しました。流れ作業でコンベアに乗って運ばれてくる梨を規格どおりの箱に慎重に詰めていました。



一つ一つていねいに箱詰め

中学生の職場体験

見聞広めた貴重な一日

美しい花を咲かせるために



だんだん慣れてくると作業も進みます

園芸の仕事を選んだ男女五人の生徒は、チューリップ作りをしている長谷川正さんのお宅で職場体験をしました。いまの時期は、球根を植え付ける前の準備で、球根の皮むき作業でした。始まる前にチューリップを出荷する時のようすを撮したビデオなどを見ながら長谷川さんから、栽培のポイントや手順の説明を受け、作業に入りました。正常に発芽させ根付かせるために大切な皮むき作業。皆さんが真剣にむいた球根が美しい花を咲かせることを期待しましょう。

笑顔が大事な窓口業務

園部郵便局では、女子生徒二人が窓口業務を体験しました。

いつもは郵便や貯金で利用する窓口も、今回は逆の立場でお客さんを迎える側。間違いがなくように細心の注意を払って緊張した表情でした。だんだん慣れてくると余裕が出てきてお客さんを迎える表情も柔らいできたようです。

現在では、業務がほとんど機械で処理されていますが、利用されるお客さんの応待は機械的ではまづいでしょう。笑顔で迎えることも窓口の仕事の一つのようです。



仕事を教わりながらお客さんを待ちます

保健センター建設事業

健康なくらしへ保健センター建設



八郷町保健センター全景（完成予想図）

八郷町保健センターの建設は、今年六月十三日着工し、平成八年三月の完成を目ざして工事が進められています。町民の皆さんの健康で明るいくらしづくりの中核施設となる保健センターは、健康相談や健診事業など日常生活に密着した保健サービスを提供することを目的としています。長寿社会の到来に伴い、高齢者の健康づくりや機能訓練などの需要に対応した設備も備え、皆さんに気軽に利用いただける施設として、来年四月のオープンが待たれます。

〔建築概要〕

構造 R C造一部S造地上2階
規模 延床面積1,922.73㎡

工期 平成7年6月13日
～平成8年3月15日
建築費 6億4,441万9千5百円

町では、町民の皆さん一人ひとりが「健やかに生まれ」「和やかに育ち」「朗らかに働き」「安らかに老いる」ことを基本理念として、各種保健事業を推進しています。このほど建設に着手した保健センターは、町民の皆さんの生活に密着した健康相談や健康教育、健康診断などの保健サービスを十分に行うことによって、「自らの健康は自らが守る」という自主的活動の拠点として、大いに活用されていくことが望まれます。

施設の概要として、一階には、施設の管理運営上必要な管理部門の事務室・記録保存室・機械室・倉庫等また、保健指導事業を行う保健指導部門として、保健指導室・健康教育室・機能訓練室などが配置されます。さらに、検診部門として、各種の検診を行うための診察室・乳幼児検査室・予防接種室などがつくられます。

二階は健康増進部門として、調理実習室・栄養指導室・運動指導室等食事や運動等生活指導を行うための施設や共通に利用する研修室・会議室が配置されます。

議会臨時会

助役に小松崎長太氏就任

平成7年度八郷町議会第2回臨時会が8月11日に開かれ、上程された報告1件、議案2件、同意1件は原案どおり可決されました。今回提出された同意の案件は、空席になっていた助役に小松崎長太氏を選任することについて同意を求めたものです。



小松崎助役

小松崎氏は、4期15年8か月にわたり町議会議員を勤め、その間副議長、町監査委員、議長などを歴任、町の発展に貢献されました。本議会において承認されたことにより、8月11日付をもって小松崎氏が助役に就任しました。

小松崎氏は就任にあたり「町発展のため、皆さんの協力をいただき、誠意をもって職責を果たしていきたい」と語りました。

他の案件は次のとおりです。

〔報告〕

報告第9号は、一般会計補正予算（第3号）で、参議院議員通常選挙にかかる経費264万円を専決処分により追加したことについて承認を求めたものです。

〔議案〕

議案第38号は、一般会計補正予算（第4号）です。歳入歳出それぞれ6,870万円を追加し予算総額を歳入歳出それぞれ101億1,905万円とするものです。これは、教育費の保健体育費の増で、総合運動公園町民フールのウォータースライダーの改修工事について、当初に予算化していた経費を増額しました。これは、地方交付税措置のある起債事業として進めるために見直したことに由来するものです。

議案第39号は、鹿嶋市の発足に伴い、茨城県市町村総合事務組合の組織から大野村を脱退させることについて承認を求めたものです。

いきとした毎日を



座布団の贈呈を受け、町長と話をする植木こうさん

九月十五日は「敬老の日」。町では、地区公民館主催により七十歳以上の方三千八百八十七人を招待して、町内九会場で敬老会を開き、長寿の祝いをしました。また、八十歳以上の方千二百三十六人に、町から長寿を祝う座布団と敬老祝金が贈られました。その中で町の最高齢者、植木こうさん（小倉）にインタビューをさせていただきました。

また、現代は人生まさに八十年の長寿社会。町でも五人に一人は六十五歳以上のお年寄りです。このような長寿社会を迎え、いま人生の後半をどう生きるかが問われています。そうした中で、年をとっても生きがいを持ち、毎日を生き生きと過ごしている三人の方をご紹介します。

長寿 おめでとうございます

町内の長寿者上位10人

(平成7年9月1日現在 敬称略)

順位	氏 名 (世帯主)	性別	年齢	住 所
1	植木 こう(博)	女	100	小 倉
2	大和田やい(弘)	女	99	東成井
3	谷仲 覚雄(正)	男	98	太 田
4	飯田 たか(栄)	女	98	小 幡
5	小松崎さい(吉則)	女	97	川 又
6	井坂 リウ(市村吉正)	女	97	小 幡
7	前澤平太郎(平太郎)	男	97	上 曽
8	小谷田房吉(壽雄)	男	97	大 増
9	伊勢山ひて(紬雄)	女	97	東成井
10	瀧田源三郎(源三郎)	男	97	柿 岡

植木こうさんへ インタビュー

植木こうさんは明治二十八年一月二十八日生まれ、ことし満百歳になりました。十年ほど前に腰を痛めて以来、ねたきりになりましたが、特に具合の悪いところはないそうです。

「一緒に住んでいる娘と話をすること」
○好きな食べ物は？
「こはんは三度二度、家族と同じものが食べられる。くだものは好きだね」
○日常不都合なことは？
「転んで腰の骨を折ったので、寝たきりになってしまった。もう十年くらいになるかな」
○若いころの思い出は？
「勉強が好きだったので、女学校へ行けなかったのが残念だね」

○長生きして良かったことは？
「そんなに年をとったような気がしません」

○子どもと孫の数は？
「子どもは五人いたけど、二人戦争で亡くしてしまった。孫は九人、ひ孫は二十三人、やしよこは十六人かな」

○毎日の楽しみは？
「家のものがよく世話をしてくれること。ひ孫も休みのときには来て、爪まできってくれるんだよ」

祝
敬老の日

老いてもいき

●年はずっとてもまだまだ元気——高齢者紹介



深作 保さん (82)

町のゲートボールの発展に貢献

町ゲートボール連盟の会長を務める深作保さんは八十二歳。週のうち少なくとも三日はゲートボールの練習に励んでいます。深作さんは昭和六十一年町のゲートボール連合会ができたときから副会長、審判部長を務めるなど、町のゲートボールの発展に大きく貢献してきました。

「ゲートボールはお年寄りのスポーツだと思いますが、若い人たちにもどんどん楽しんでもほしいですね。特に小学生にお勧めしたい。ゲートボールが好きなので会の発展には努力したいと思っています」と語る深作さん。自分で車を運転し、遠出もいとわないほど元気です。

いまでも毎日絵筆を握る

川又の岡崎英男さんは、八十八歳のいまでも絵筆を握っています。岡崎さんは幼い頃から絵が好きで、よく描いていたそうです。去年の茨城県高齢者美術展では、洋画の部で特別賞を受賞しました。

岡崎さんは、ほとんど毎日絵を描きます。その様子を「うらやましいほど熱心

に描いているんですよ。それはもう夢中で」と奥さんが話してくれました。

「年をとっても生きがいできました。子どもたちに絵を贈るのが楽しみなんだ。これから一生懸命描こうと思う」と岡崎さんは絵を描くことへの意欲を語ってくれました。

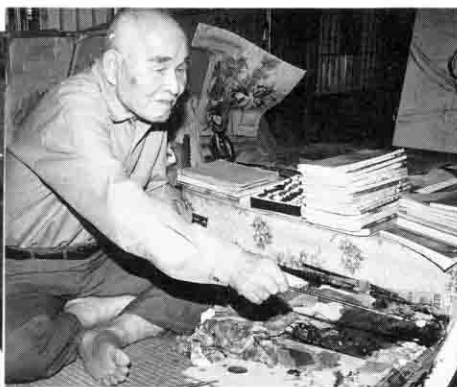
アカザの杖をお年寄りに贈る

恋瀬地区老人会の会長を十五年務められた、大增の岡本林太郎さんはことしの十月で八十七歳。アカザで杖を作って、これまでに各地区老人会や老人大学の卒業生に、千八百本贈りました。杖の材料のアカザは近所だけでは調達できないので、芦穂や瓦会などへ自転車で採りに行くそうです。アカザは根から掘るため、

自転車では十五本程度運ぶのが精一杯。「自転車で歩くのが運動だ」と、岡本さんはどこへ行くのにも自転車を使います。朝は六時半起床、若い人とは生活のリズムが合わないといふ、野良仕事にも精を出し、夜は遅くとも八時半には寝るそうです。こういう規則正しい生活が岡本さんの元気の秘訣なのかもしれません。



岡本林太郎さん (87)



岡崎 英男さん (88)

ようこそ八郷町へ



ミック・ミック・メガン先生

ミック・ミック先生も当面八年七月まで八郷町で勤務することになっています。

これから町の英語教育向上にお二人の活躍が期待されます。

ミック・ミック先生へのインタビュを紹介します。

趣味や得意なスポーツは、「読書、スポーツはテニス」

です。最近公民館講座のエアロビクスを始めました」

語学指導で日本を希望した理由は、

「小さい時、近所に住んでいた日本の女の子の印象が強に残っていて、ひかれるものがありました。AET制度は、二年前友人が日本に来たことから知りました」

町の環境や町の人たちの印象は。

「皆さんとても親切によくしてくれますので、外国にいるような感じがしません。また、まわりには観光地など素晴らしい所が多いと思います」

今日は、シリーズで紹介している元気はつらつわれらの先生は休ませていただき、二人目の英語指導助手として、このほど八郷町に勤務されることになったミック・メガン先生を紹介します。ミック・メガン先生は、アメリカオハイオ州出身ボストン大学で哲学を勉強していました。アメリカには両親とすでに結婚しているお姉さんがいるそうです。

八月二日、八郷町に赴任しましたが学校はちょうど夏休み。この間町教育委員会へ出勤したり、研修会などに参加、九月の授業から本格的に仕事が始まりました。すでに活躍しているカーター先生は平成八年七月、今回迎えたミ



ミック・ミック先生の初仕事、南中学校での授業のようす

タタミやフトンの感想は。

「フトンは以前ソファアーのように使ったことはありませんがタタミはまったく初めての体験です」

指導ではどんなことにポイントを置きたいと考えていますか。

「ためらわずに積極的に会話をすることを考えていきたい」

生徒に接する前の気持は。

「国際セミナーでは生徒たちの積極性が印象的でした。優秀な生徒が多いと思いますので楽しみです」

町長と

ひざを交えて



八月二十八日町区長連合会

(大枝恒雄会長) 主催による各地区区長会役員と町との行政懇談会が開かれました。地区で討

議された身近な問題について質問や要望があり町長はじめ各課長が答弁にあたりました。質問は次のようなものでした。

▼小桜地区 朝日峠付近の暴走族対策・町道林道のゴミ問題・県道歩道整備▼林地区 畜産試験場進捗よく状況・県道飯塚地区内渋滞緩和策・空き地保安対策

▼園部地区 佐渡塚・石岡町道

拡幅・区長連絡道の更新・一般生活道路改良補修・野火対策

▼瓦会地区 県道部原地内改良見直し・部原・佐渡塚道路改良瓦谷・弓張通学路歩道整備・瓦会郵便局前信号機設置・多目的研修センター冷暖房化▼恋瀬地区 中戸・太田・恋瀬小通学路整備・有明中・小見通学路防犯灯設置・土地改良水路堆積土砂の処理・役場職員消防団入団について▼芦穂地区 都市計画の状況・山間部への観光施設誘致大型農道芦穂地内歩道整備・寺田・給食センター間交差点信号機設置▼小幡地区 休養村センターの施設整備・大型農道須釜十字路歩道橋設置梨選果場へ通じる道路拡幅・小幡小入口信号機設置▼柿岡地区 役場跡地利用計画・柿小運動場拡張分庁舎敷地の利用・恋瀬川河川改修・保育所の保育時間延長などについて、町の説明を求めました。

区長連合会役員の皆さん



町政モニター第1回会議

あなたの声を 町政に生かします

第一回会議で自己紹介をする町政モニターの皆さん。



こととして八期目を迎えた町政モニター制度。その第一回会議が八月十一日、役場会議室で開かれました。

会議では、まずはじめに委嘱状の交付、次に町長から町の概要についての話があり、モニターの自己紹介がされました。

その後、身近な問題に次のような質問や意見が出されました。保育所の駐車場の問題、図書館についての質問、共同募金についての質問、町政モニターへの要望、防犯灯設置の要望、ゴミの問題、役場職員事務服についての提言、集落排水についての質問、学校の運動場整備の要望、高齢化に伴う

介護支援についての質問など、多岐にわたっています。

町政モニター制度は、皆さんのそれぞれの生活のなかから町政に對してのご意見、ご提案などをおたき、それを町政に反映させ、豊かで希望の持てる町づくりに役立たせるものです。任期は委嘱された日から、平成八年三月三十一日までの一年間です。

モニター会議でのご提案、アンケートの調査結果は次のようにまとめ町政に生かします。

(1)モニター通信やモニター会議での意見などについては、町づくりの企画や町政執行の資料にするほか、関係課に送って必要なものに

つては、回答をいたします。
(2)アンケートの調査結果は、町づくりの企画や町政執行の資料といえます。

モニターの活動内容は、モニター会議、施設見学、モニター通信アンケート調査などです。モニターの皆さんにはこうした活動を重ねて「住民本位」の町づくりにご協力いただきます。

＜町政モニター紹介＞

桜井 英子 (39歳・主婦) 下林
大沼 宏子 (40歳・主婦) 大増
飯村 光枝 (49歳・主婦) 山崎
伊藤喜久代 (47歳・主婦) 山崎
富田 昌江 (42歳・会社員) 大塚
杉崎 和美 (47歳・会社員) 真家
大槻 英章 (41歳・会社員) 太田
杉山 ミヨ (42歳・主婦) 瓦谷
友部 稔 (41歳・建築業) 太田
岩田 忠 (67歳・無職) 柿岡
園部 良子 (43歳・会社員) 根小屋
菊池信太郎 (47歳・農林業) 下林
海東 順子 (43歳・会社員) 上青柳
滝田 やえ (48歳・主婦) 柿岡
谷田部仁子 (37歳・主婦) 佐久
飯村 幸子 (39歳・会社員) 山崎
本図 孝 (47歳・会社員) 吉生
小林 英雄 (44歳・団体職員) 山崎
原田ちい子 (39歳・主婦) 半田
飯田はる子 (41歳・主婦) 鯨岡
石田 孝子 (39歳・主婦) 柿岡

順不同・敬称略

●最近気になる病気

麻酔の話

石岡市医師会病院

外科 田辺 淳医師



私たち外科医が日常診療で最も頻回に使用するのが局所麻酔です。これは怪我の縫合や膿瘍の切開、体の表面近くの腫瘍の摘出の際に局所麻酔薬を注射して処置を行います。この麻酔は簡便で使いやすいのですが、人によっては過敏反応を起こす場合がありますので以前に既往のある患者さんは前もって話してください。

ことも可能となります。

最後に全身麻酔についてです。

これは胃や大腸などの大きな手術で使われます。まず静脈麻酔で患者さんを眠らせた後、呼吸を停止させ口からビニールの管を気管の中に挿入し全身麻酔薬を吸入させながら麻酔器で呼吸の管理を行います。手術中患者さんの意識は無く痛みも全く感じないため、虫垂炎などでも全身麻酔での手術を望む患者さんがいますが、全身麻酔では心臓、肝臓、腎臓などに対する負担が他の麻酔に比べ大きく、なんでもかんでも全身麻酔で、という訳にはいきません。もちろん中垂炎であってもひどいものでは全身麻酔が必要なことがあります。全身麻酔でも術後の傷の痛みはあり、換気や痰の咯出が不十分で肺炎や無気肺を併発することがあるので、当院では術前に硬膜外麻酔のための細いチューブを背中から入れて置きます。術後の痛みが軽減して入っています。術後の痛みが軽減で済むため患者さんにも好評です。

次に腰椎麻酔についてです。これは背骨の間から細い針を脊髄のある空間に刺して麻酔薬を注入します。おへそから下側の麻酔に適し中垂炎、鼠径ヘルニア、痔核などの手術に使われます。この麻酔では効かせたい部位から下側の神経を全て麻痺させるため下肢は動かなくなりませんが、意識ははっきりしています。ですので手術中に話もできます。この麻酔後は頭痛や吐き気を起こさないようにするために安静が必要となりますが、翌日には歩行可能で通常では食事を取る

グループ活動 ⑮

クラブ主催のテニス教室を開催

八郷テニスクラブ

公認指導員を中心に幅広い年齢層を対象にして、本クラブ主催のテニス教室を毎年開催しています。テニス教室はラケットの握り方から指導しているの、初心者の方でも安心して参加できます。

町の大会や対外試合、本クラブ主催の大会のほか、県テニス協会に加盟しているので、数多くの大会にも参加できます。また、バーベキューや合宿も計画し、会員の親睦を深めています。

会員は四十一人、会費は年額六千円です。入会条件は原則として町内に居住している方及び勤務している方です。

◆代表者 稲見重一さん

連絡先 八郷町宇治会 二七五三

☎四三一一八三七



読書好きの会員が集う

八郷町読書会

読書好きの何人かの有志が集まって発足。現在会員は二十三人になりました。

活動はまず、年二回ほど聞く読書会。これは、一冊の本やある著者の本を中心に、会員みんなですの本の感想を話し合うものです。

そして、文学散歩として年一回名所旧跡などを訪ね歩きます。また、機関紙「であい」を年三回ほど発行し、読書会の報告などを載

せています。

その他、著者の先生方に講師をお願いし、講演会を開くこともあります。一般の方にも参加を募ることもありますので、その時はどうぞご参加ください。

年会費は千円。入会条件は特にありません。

◆代表者 吉野寛美さん
連絡先 八郷町小幡

三七九五一

☎四二一三九六



わたしの手料理

キャベツとコンビーフの トマトジュース煮 ビーフンサラダ

食生活改善推進員

鈴木 八重子（下林）



〔キャベツとコンビーフのトマトジュース煮〕材料（二人分）キャベツ半個 コンビーフ1缶（100g）固形スープ半個 トマトジュース1本 水1カップ 塩・こしょう少々 作り方①キャベツは芯を取り、食べやすい大きさに切る。②鍋にキャベツ、コンビーフ、固形スープ、トマトジュースを入れ、煮汁がとろりとしたら味を整える。〔ビーフンサラダ〕材料ビーフン70g レタス5枚 ハム（スライス）5枚 トマト小2個 中華ドレッシング（市販） 作り方①ビーフンはゆでて食べやすい長さに切り水気をきっておく。②レタス・ハムはたぎく切りに、トマトはくし形に切り、全部合わせて中華ドレッシングであえる。

わが家GIRL



宇治会

真家美咲ちゃん

父 孝一さん 母 真紀さん
平成5年4月21日生まれ

♥家族からの一言

水遊びが大好き。食べ物には好き嫌いがなく何でも食べます。今年生まれた妹がいるので、姉妹なかよく育ってほしいです。明るく元気に、そして人の痛みが分かる子になってくれたらと思っています。

歴史の散歩道 ⑨

石清水八幡宮と宇治会（下）

そうした社会的変革の大きな動きが推し進められてゆくなかで、弘安年間（一二七八～一三八八）、荘園・公領の田畠の面積や領有関係耕作状況などを調べて整理した帳簿「常陸国大田文」の記録に「宇治会十八町三段」とある。これは、承久の乱後六十年ほども経ていながら、宇治会の近隣に所在する小見四町、太田七町一段、瓦屋（谷）七町二段、片岡四段半、沼田（野田）六町二段、上曾十三町などの記録と比較しても明らかのように、茨城郡内に在る諸郷（明治二十二年の合併前の数か村分に相当）と変わらぬ破格の扱いを受けていたことが知られるのである。このことで推測が許されるならば、その頃、常陸の守護職として、筑波山周辺域から常陸国西部一帯を所領として広範に及ぶ権益を掌握し、小田城（つくば市）に拠点を構え、支配権を確立していた豪族小田氏の支える影響力が大きかったのではないかと思われるのである。小田氏は、宇治会の地が古くから武家の守護神として尊崇されてきた石清水八幡宮の社領であることに鑑み、守護勢力の拡大に伴って特別に庇護を加えていたからではないだろうか。しかしその後、小田氏の権力基盤がしだいに衰えていくなかで、常陸守護職をも解かれる鎌倉末期の頃までには、社領としての機能を完全に消滅していくものと思われる。

四、勧請した社と地名

石清水八幡宮の社領に守護神を勧請した分社が宇治会地内のどこかに営まれていたことは、諸国の例からも考えられることである。現在、宇治会北部から大塚南部にかけて「ハチマンクボ（八幡久保）」と呼ばれる示唆的な地名がある。明らかに勧請した社にちなむ神祇信仰地名であることに相違ない。ただ、当該地は所によつては傾斜を呈する地形を観察できても、その現況は、谷津の最奥部のクボ地、広範囲に亘るクボ地などといった一般的に指摘される「クボ地」の地形とは大きく異なる。社を建立するのにクボ地では不適当であろう。

これに関連する例として、浦須の八幡神社があげられる。その沿革からは、当初の社の位置は特定できないとしても、永保元年（一〇八一）に宇佐より菅田別命（応神）を勧請している。その後、享保元年（一七一六）に至り、改めて境内地選定を協議の結果、低地に奉斎するのは不敬に当たるとして、氏子衆の総意で村内の最も高所に占める「久保台」を選定したとある。しかし、沿革に登場する久保台という地名は現存しない。現在、「八幡」と呼ばれる境内地に隣接する久保・社久保・久保上・堂久保・久保前などの字内からは、クボ地に相応しい地形は見当たらない。してみれば、久保なる地名に対し、いわゆる「クボ地」「窪」「凹地」とするうけとめ方にはより慎重を期すべきものと思われる。浦須の村人たちの総意で八幡神の鎮座する境内地を「久保台」という高所に求めることになった背景には、もともと信仰の比重は八幡信仰にあるというよりも、古来から伝わる農耕儀礼を継承する農村社会においては、必然的に地

域の共同の守護神である産土神とか鎮守神などへの祭祀を定期的に執り行っていたのである。その聖なる所は、たとえ社殿を伴わなかったとしても「クボ台」であり、この地に集落の形成当初から斎場が画されていたものと思われる。享保年間に氏子衆が神の加護を願う「久保台」の聖地に八幡神を奉斎するに至るのも、自然の推移と考えられよう。

久保の地名は全県的に分布し、八郷町域にも比較的多い。信仰と関わるもの、動物名を冠したもの、方角で別けたもの、地名、人名を冠したものなど興味深い地名が数多くみられるが、宇治会の「八幡久保」も由緒ある地名であり、宇治会の歴史の一コマを語る貴重な文化遺産といえる。勧請したと考えられる八幡社の所在地については、今後、地域の方々のご協力を戴きながら検討していきたい。

五、宇治会の地名の由来

宇治会という地名が生まれた背景には、多分に意図的な面がうかがえる。もちろん石清水八幡宮の社領が成立した当初から名づけられた斬新的な地名と私はうけとめている。ここで、宇治会の地名の由来について整理してみると、基本的に次のことが背景にある。

①朝廷の宗廟、そして、国家の総氏神として崇敬される伊勢神宮内宮は、宇治（伊勢市）の地に鎮座する。

②石清水八幡宮が創建されて二世紀ほど後に、藤原頼道は浄土教信仰に基づき、その別荘を仏寺にした平等院は八幡宮の東方に占める宇治の地に営まれている。宇治地方は陵墓や名刹が多く、古来から聖地として憧憬の地でもあり、八幡宮も宇治圏内に鎮座する。

③石清水八幡宮の根本社は、宇佐の地に鎮

座する宇佐八幡宮であり、その社名に「宇」を冠している。

こうしてみていくと、私には「宇治会」の「宇・会」に深い意味が含まれているように思われてならないのである。かつて太平洋戦争を聖戦と称し「八紘一宇」のスローガンが国内を席卷した時代を経験しているが、この「宇」には「四方のはて・天地四方」の意が示されている。さらに、「会」の意についても「一つに合わせる」と解せられ、身近な例に「瓦会村」と命名した旧村名があげられる。してみれば、「宇治会」の三文字の中には、社領の維持管理にあたり、あまねく神々の霊威を合わせ、その加護を大地にまで及ぼせ、神の威光のもとで理想的な経営を念じ、その願いをこめて名づけた地名ではなかろうか。しかしながら、民意が反映された地名でないことは、当時の農村支配の実態からも十分にうかがい知られるので、その頃、この地を生活基盤としていた村人たちは、「宇治会」という天降ってきた予想外の地名に少なからぬ戸惑いを感じたことであろうし、また、この地名が人々の意識の中に溶け込むまでには、かなりの歳月を要したこともあろう。ともあれ、「宇治会」とよばれる地名は、「瓦谷（屋）」と同様に成立根拠の明確な由緒ある地名といえるのである。

以上、「宇治会」に関わる歴史的背景等について記してみたが、独断と速断の点も少なくないと思われる。それは、すべて私の浅学非才のなすところであり、お許しを願いたい。

なお、生涯学習課の広瀬孝行、吉川 隆両氏から貴重な示唆を戴いたことをここに記し、感謝の意にかえたい。

八郷町文化財保護審議会委員 西宮一男



エレファント



吉生 上佐幸恵 (8)



の の



留萌空知



吉生 菊地由佳里

七 月中旬、園部川でかもの親子を見つけました。親がもに子も十羽、川を下るさまはめずらしく、水をかくさまの可愛らしさはただ目をこらして見入りました。散歩の途中の一幕でした。 山崎 飯島はつ子(53)

昨 年九月に越して来たばかりです。皆さんが親切にしてくれるので「良い所に来たなあ」と思っています。小学生の子どもたちも道であつたりすると、元気に「こんにちわ」と言ってくれたり、なんとなく優しい気持ちになれる町です。

東成井 堤谷尚恵(30)

私もひとこと



七 月の暑い休日、午後からは少々風もあったので、洋服に続いて和服の虫干しをしました。十年前「そんなにならないよ」と言う私の意見をよそに、あれもこれも必要と一枚一枚と仕立ててくれた母。「大丈夫、これは親の務めです」と言いながら、年に一度、そんな着物を一枚一枚見つめながら「ありがと」と心の中で母に感謝する一日です。 娘より

農 家も昔とくらべて生活も都会並になり、それなりに生活費が多くなり、農産物はたたかれて安く買われ、本当にこれからの農家経営は赤字で大変な事だと思います。昔から言われてきたように百姓は「生かさず、殺さず」の喻通り、今からの農家はどうかすれば良いのか迷わずにはいられませ

柿岡小二年 たきたつよし

評 玄潮会

森 浩亭

柿岡小六年 木村幸子

かとり
たきたつよし

力いっぱいどうどうと書けました。

社会
奉仕
木村幸子

一点一画充実して全体の調和もよくとれています。

ん。売るものは安く、買うものは高く生活は苦しいうえにも、人々はぜいたくになり、見栄をはりながらの生活、この様な環境の中で、若い人は農業を離れ、どこへ行っても老人ばかりの農業経営でこれから思うと本当に嫌になります。つくづく思うのですが、上に立っている人は今の農業事情一体どんな目で見ていのでしょうか。この間の参議院選を見てみると立候補者は自らの党の結束と議員と言ふ名の世の中への売名のみで立っている人がほとんどなのです。政治などには無知なタレント議員などいくら出てきても、世の中良くなることはないのではないのでしょうか。今の農業を改善し経営状態を良くしてくれる救世主が現れることを祈ります。 宇治会 永瀬昭雄(63)

フラワーパークの入園券
とふれあいの森乗り物券が
ペアで当たるよ

広報クイズ 90

3つの答えの中から正解を選び
ハガキに書いて送ってください。

①特集の中学生職場体験が行われ
た中学校は？

(A) 柿岡中学校 (B) 有明中学校
(C) 園部中学校

②八郷町の最高齢者植木こうさん
はとし満何歳？

(A) 90歳 (B) 99歳 (C) 100歳

③茨城県フラワーパークはとし
で何周年？

(A) 10周年 (B) 15周年
(C) 20周年

【応募の方法】

☆ハガキに広報クイズ90と書き、
答えの記号(例1-A)、住所、氏
名、年齢、世帯主と「私もひとこ
と」へのご意見や広報の感想など
を書いて送ってください。イラスト
やマンガも大歓迎。

☆全問正解者の中から10名に、ペ
アでフラワーパークの入場券とふ
れあいの森の乗り物券をプラスし
てプレゼントします。

☆締切日 平成7年10月15日

☆応募先 〒315-01 八郷町柿岡
5680-1 八郷町役場秘書広聴課

☆当選者の発表 本紙11月号

【広報クイズ88の当選者の発表】

正解は1-A、2-A、3-Bでした。
応募総数30通、正解30通の中から
次の10名が当選しました。

田仲賢次(吉生) 上野範子(小屋)
堤谷尚恵(東成井) 加藤すい(仏
生寺) 入江千恵子(大増) 富田順
子(大塚) 飯塚恵美子(下林) 萩
原康世(月岡) 木村はる江(上曾)
並木さとみ(山崎) [敬称略]



A T R



内気な魔剣士



か の ん

●やさと文芸

短歌

吉田次郎選

ゆつくりと足の向くまま山の道登る岩肌にりんどうの咲く

嫁入りて袖を通さぬ着物出し年に一度の虫干しをする

戦後五十年記念の年と思いが悪のはびこる年となりたり

真家 長谷川 雅 吾

山崎 荒井 弘 子

綿 引 鼓 峰 選

俳句

綿 引 鼓 峰 選

扇風機廻つてをりて人をらず

久闊の客あり共に魂迎

競い咲く朝顔ピンク紫に

俚謡

鈴木弦月選

切羽つまつた最後のあがき築に恨みの跳ねる鮎

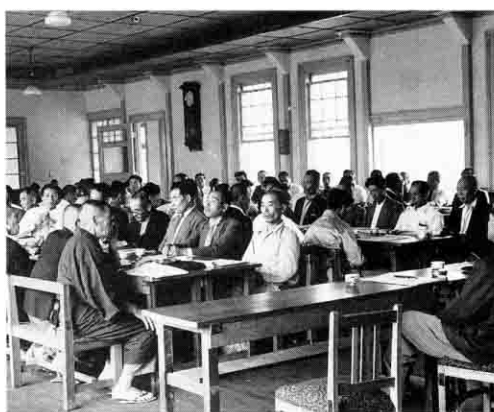
旅の宿での食事もよいが家の茶漬けが俺にや合う

霞む浮島小波立てば真孤泣かせて翔ぶ水鳥

下 林 島 田 レ エ コ

柿 岡 上 曾 醉 人

上 曾 足 立 喜 一 郎



やさとメモリー

区政を実施してから、初めての
区長会議が開かれました。今でも
区は町の行政に欠かせない制度
です。
(昭和三十一年九月)

「まち」の「話題」で「き」と

身近な出来事や地元の話
 題をおよせください
 (連絡先・秘書広聴課 内線 二三四三)

郡子ども会、野球とバレーで優勝

第二十三回郡子ども会球技大会が八月二十日、新治村の農業者トレーニングセンターで開催されました。
 同大会には町の大会で優勝した東成井地区子ども会が軟式野球に、柿岡地区子

ども会がバレーボールに出場し、みごと優勝の栄冠に輝きました。
 暑い夏の日、練習に耐えた子どもたちの活躍はすばらしく、良い思い出となりました。

地域総合産直をめざして

地域総合産直シンポジウムが八月二十日、中央公民館で開かれました。これはJAやさとが主催し、町の農業と自然を生かし、都会との共存共栄をめざした「地域総合産直」について考えようと企画されたものです。

開会后、宇都宮大学教授の宇佐美繁氏

の『未来へのかけ橋』が講演されました。続いて、『JAやさと地域総合産直』をテーマにパネルディスカッションが行われ、町の農業生産者部会の皆さん、東都生協の消費者の皆さん、茨城コープの皆さんなど、約三百人が参加して、活発な意見が交換されました。



水路がみちがえるほどきれいに

朝日土地改良区では、毎年夏に幹線水路の清掃をしています。

ことしも七月三十日に百数十人の皆さんが朝早くから清掃を行いました。水路の土手の草刈りや、川底にたまった土砂

やゴミを取り除く作業が、うだるような暑さの中で続けられ、水路はすっかりきれいになりました。

暑いなか、清掃を行ってくださった皆さんに深く感謝いたします。



ときめき
 ティータイム

飯村真希子(山崎・20歳)さん

スポーツが好きで、今はバレーボールに熱中しています。いろいろな所へ旅行してみたいです。



ありがとうございます

○柿岡保育所へ遊具(トンネル)

柿岡 米栖辰造

■訂正 八月号の「まちの話題できこと」のなかの、子ども会球技大会の結果に誤りがありました。ソフトボールの三位が柿岡地区子ども会となりましたが、園部地区子ども会でした。訂正しますとともに深くお詫言いたします。

フラワーパークで夕涼み

茨城県フラワーパークでは七月二十九日から八月十六日まで、初の試みとして夜間開園を行いました。開園時間は午後六時から午後九時半までで、花の香りが漂う園内で夕涼みができるというものが、入園料も大人半額となりました。

また、土、日曜の午後七時からギタ



小幡・桜スポ少が県大会で準優勝

第十二回茨城県スポーツ少年団スポーツ大会が八月六日、笠間市を会場に行われ、バレーボールの部で桜スポーツ少年団と小幡スポーツ少年団がそろって準優勝しました。

同大会のバレーボール競技はA・B二つのブロックに別れ、リーグ戦で勝敗が

争われました。桜はAブロック二十六チーム、小幡はBブロック二十五チームのなかで健闘し、準優勝という成果を勝ち得ました。

この試合では、日頃の練習の成果が発揮され、選手の子どもたちにもよい励みとなりました。

女子挺身隊の仲間が五十年ぶりに再会

太平洋戦争の終わる前年、昭和十九年に、八郷町からも女子挺身隊として川崎の軍事工場へ赴いた方々がありました。そのうちの何人かが八月二十九日、五十年ぶりの再会を果たしました。

この日集まったのは、健在で連絡のとれた十四人で、久しぶりの再会に手を取り合って喜び、思い出を語り合いました。当時、茨城県女子挺身隊として八郷町



八〇二〇運動を存じでしようか。八〇歳まで自分の歯を二〇本以上残そうという運動です。歯も大事にすると長生きするのです。

さて、四歳になるうちの娘はこの間、はじめて歯科医院に行きました。さてその結果は、虫歯だらけという惨憺たるものでした。

当然、親子ともども歯医者さんから、とうとうと話をされました。まず、食生活のこと。子どもの言

うなりにおやつを与えてはいけないうなりとおやつを決めて食事をさせ、それ以外は食べさせないこと。喉が乾いた時は水または麦茶などを飲ませること。また、歯みがきはちゃんとさせることなど。

子どもにきちんとした食生活を教えるのは親の責任である、と言

われまわったくそのとおりだと反省し、小さくなって話を聞きました。それからできるだけ歯医者さんのいうとおり生活しました。娘も反省したのかお菓子を欲しがらなくなり、はみがきも完璧ではないにしろ、習慣付けました。

娘はお菓子食べ放題の見返りとして、今でも半べそをかきながら歯の治療を受けています。皆さん虫歯にはくれぐれも用心を(武)

老人介護施設オープン

在宅介護を応援します

社会福祉法人泰仁会（理事長江畑隆夫）による特別養護老人ホーム「やさと」が十月一日、小倉地内に開設されます。

この特別養護老人ホームに、八郷町が運営委託する「デイサービスセンター」と「在宅介護支援センター」を併設します。

今後、いままでも町内になかった老人介護の新しい福祉サービスが行われますのでお知らせします。主な福祉サービスの内容は次のとおりです。

デイサービス

町内に居住している身体が弱く日常生活が不自由な、原則として六十五歳以上の方を日中預かり、入浴や昼食のサービスをします。介護している方が都合により介護できないときなどに利用でき、送迎もいたします。利用料は食料料などの負担金のみで五百円です。

在宅介護支援センター

ねたきりの方、または介護している方の在宅介護について、町内の方に電話でのご相談やご家庭を

訪問して助言、指導も行う総合的な相談所です。相談料は無料です。お気軽にご相談ください。

特別養護老人ホーム

原則として六十五歳以上の身体または痴呆症などによる障害があり、常時介護が必要な方で、家庭で扶養者が勤めているなどの理由のため、世話をするのが困難な家庭の方なら入所できます。入所にあたっては、町の入所判定委員会の審査を経て決定されます。入所費用は、本人および扶養義務者の所得に応じて異なります。

ケアハウス

家庭環境、住宅の事情などにより家族と同居困難な六十歳以上の方が、施設長との契約により入居できるもので、入居者が自立的に生活できるようになっています。

ショートステイ

常時介護を必要とする老人で、家庭において世話を

する人が冠婚葬祭や休息するために一時的に介護ができなくなったときに、七日間を限度としてお世話いたします。一日あたりの利用者の負担金は、一律二千二百円で

す。以上のような福祉サービスが行われますので、ケアハウスおよび在宅介護支援センターのご利用については、直接特別養護老人ホーム（☎四三三〇八一）に、特別養護老人ホームの入所、デイサービスおよびショートステイについては役場福祉課（☎四三三一一一）にお問い合わせください。



急ピッチで建設がすすむ特別養護老人ホーム

花と緑の楽園

茨城県 フラワーパーク

おかげさまで
10周年

10月11日に記念式典を開催

毎年行われるバラまつり。たくさんのお客様が訪れます。



イベント

茨城県フラワーパークは、ことして開園十周年を迎えました。みなさまのおかけをもちまして、開園以来、入園者は二百七十五万人を越え、シーズン中はたくさんのお客様でにぎわっています。つきましては、十周年記念式典を十月十一日に行います。

当日は入園無料になりますので、ぜひお越しください。

日時

十月十一日（水）

十時より式典開始

○県民俗無形文化財指定、排桐ばやしの実演 十二時三十分
○東筑波ユートピア猿軍団らによる猿芸能 十二時三十分
○入園者および招待客による千個風船放揚
○その他地域で生産される花木、農産物および加工品の展示販売

主催者

茨城県フラワーパーク十周年記念実行委員会

委員長 桜井盾夫事業団理事

長

名誉会長 橋本昌昭知事